

コンポスト容器の使い方

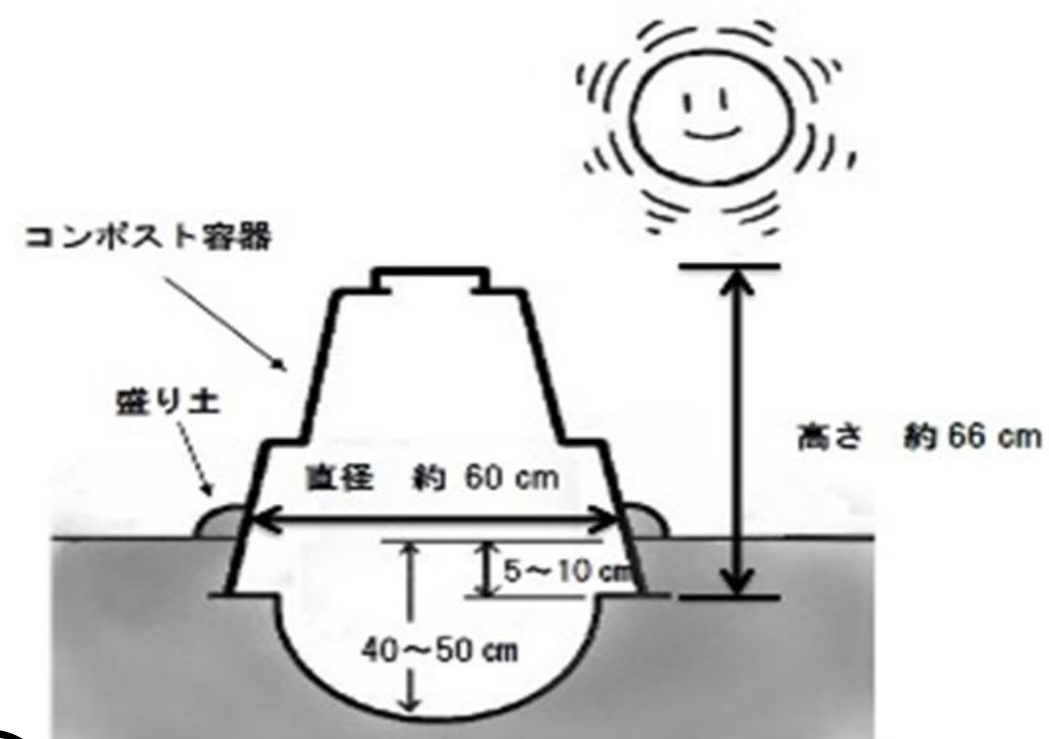
コンポスト容器とは **底がない容器**で、土中の微生物の力を借りて、生ごみを発酵・分解させてたい肥化することができるものです。

設置方法

①日当たり・水はけの良い場所に設置します

②容器を5～10cmほど埋め込み、盛り土をします
(風で飛ばないようにするためです)

※図のように内側を掘るとより長く使用できます。



使用方法

①生ごみの水きりをします
(ポイント)生ごみの水分が垂れなくなる程度までしぼります。
※必ずしっかりと水きりをしてください。悪臭や虫の発生原因になります。

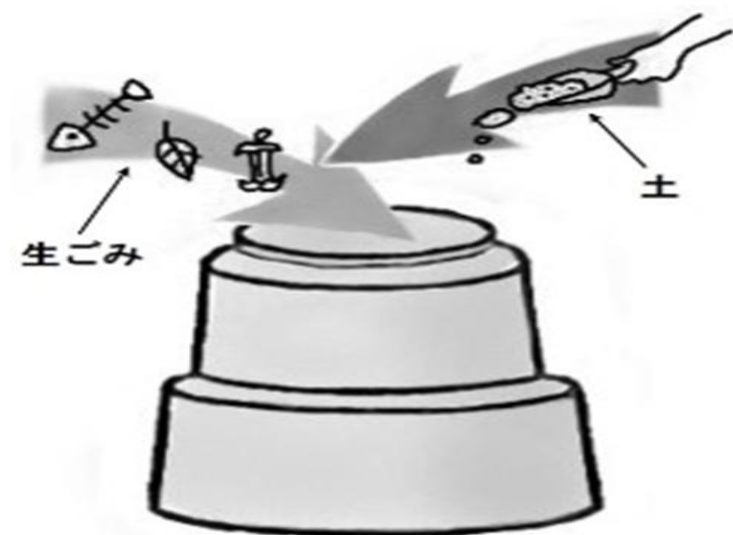
②生ごみを容器に投入します
(ポイント)できるだけ平らになるように投入しましょう。

③上から土をかぶせます
(ポイント)生ごみが完全に隠れるまで、できるだけ乾いた土をかぶせましょう。
※土の量が充分でないと悪臭や虫の発生原因になります。

【アドバイス】

- ・腐った食物やプラスチック類は入れないでください。
- ・大きな生ごみはできるだけ細かくしましょう。
- ・落ち葉や草は乾燥させてから投入しましょう。
- ・時折、スコップなどで中身を混ぜるとたい肥化が進みます。

※混ぜた際に表面に生ごみが見えないように土をかぶせてください。



【防虫方法】

1. かぶせる土の量を増やす
2. 土の上に石灰をかける
3. 市販の防虫剤を使用する

移設方法

① 移設先 (A) に穴を掘ります

② ①で掘った土を容器の中に入れます
(生ごみの量の目安は容器の約7割です)

③ 容器を引き抜いて移設先 (A) に設置します

④残った生ごみは下図のように土で覆います

⑤3ヶ月～6ヶ月ほど寝かせて、たい肥が熟したら、ご使用ください。

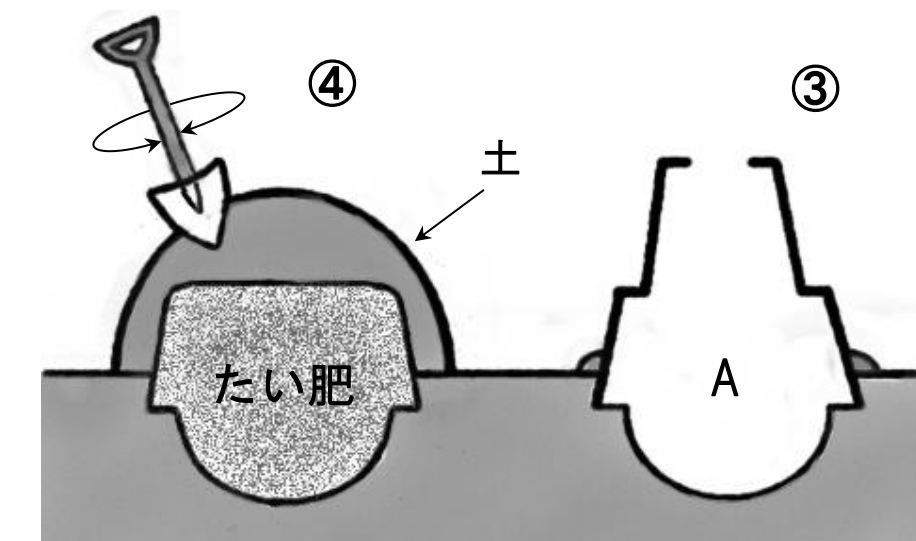
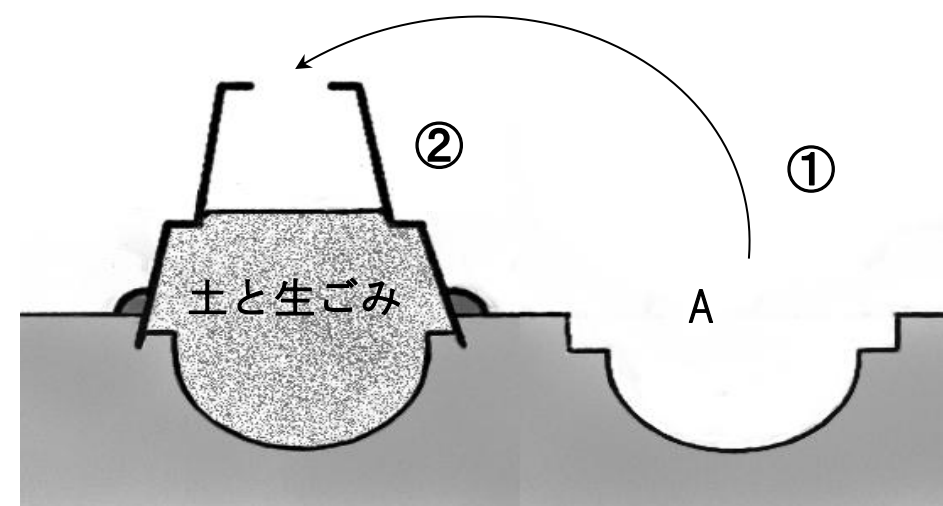
【ポイント】
・図のように、月に数回きり返して空気を送り込みましょう。

・全体が黒っぽくなり、嫌な臭いが無くなったらい肥の完成です。

※たい肥を使用される際は、土に混ぜ込んでご使用ください。

・コンポストは2基交互に使用されると大変便利です。

(容器の移設の必要がありません。)



虫や臭いの発生に気をつけて、周囲の方の迷惑にならないように適切な管理をお願いします。



《問い合わせ先》

大分市役所 環境政策課 循環型社会推進担当班 ☎537-5687

※5年間の貸し出し期間内に、容器の破損・転居・使用中止などがありましたら、環境政策課までご連絡下さい。